

2012年度町田市市政モニター 第3回アンケート集計結果

実施期間 2013年1月7日（月）～2013年1月21日（月）
※期限過ぎに提出されたものも集計しています。

テーマ 1. 町田市版「事業仕分け」について
2. 「いきいき健康だより」について
3. 町田市市政モニターについて

アンケート対象 2012年度町田市市政モニター

対象者数 194名

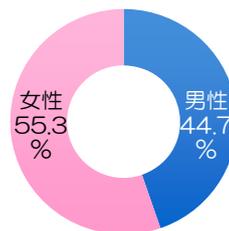
回答者数 179名

回収率 92.3%

回答者の属性

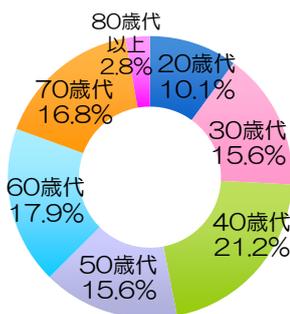
(1)性別

性別	人数	%
男性	80	44.7%
女性	99	55.3%
合計	179	-



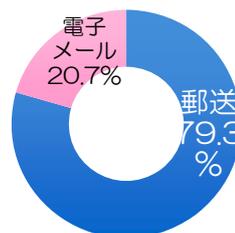
(2)年代

年代	人数	%
20歳代	18	10.1%
30歳代	28	15.6%
40歳代	38	21.2%
50歳代	28	15.6%
60歳代	32	17.9%
70歳代	30	16.8%
80歳代以上	5	2.8%
合計	179	-



(3)回答方法

性別	人数	%
郵送	142	79.3%
電子メール	37	20.7%
合計	179	-



1.町田市版「事業仕分け」について

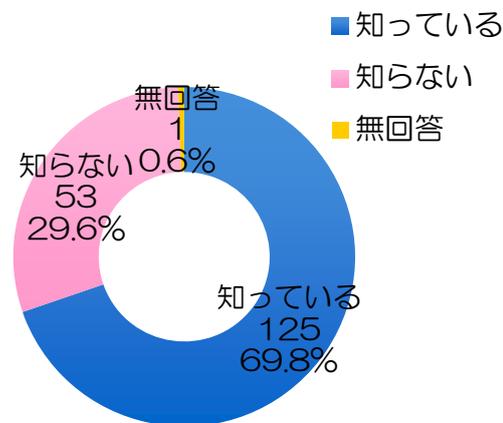
※回答が択一または1つのみ選択の場合は「構成比」を、複数選択の場合は「回答比」を表示します。

町田市では、市民サービスの向上や効率的な行政運営の実現に向け、2008年度及び2011年度に、いわゆる、「事業仕分け」を実施してきました。「事業仕分け」は、2009年に国で行われたことをきっかけに、広く一般に知られるようになりましたが、対象事業の選び方、議論の進め方、結果の活用の仕方など、「事業仕分け」の方法と効果についてはさまざまな議論があるところです。

町田市では、今後も定期的に「事業仕分け」を実施していくことで、職員一人ひとりが市民視点に立って主体的に改善活動に取り組み、継続的に行政経営改革を推進していくことが出来る組織風土を醸成していく必要があります。

以下の設問では、町田市版「事業仕分け」をより良い方法で行うために、モニターの皆さんのご意見をうかがいます。

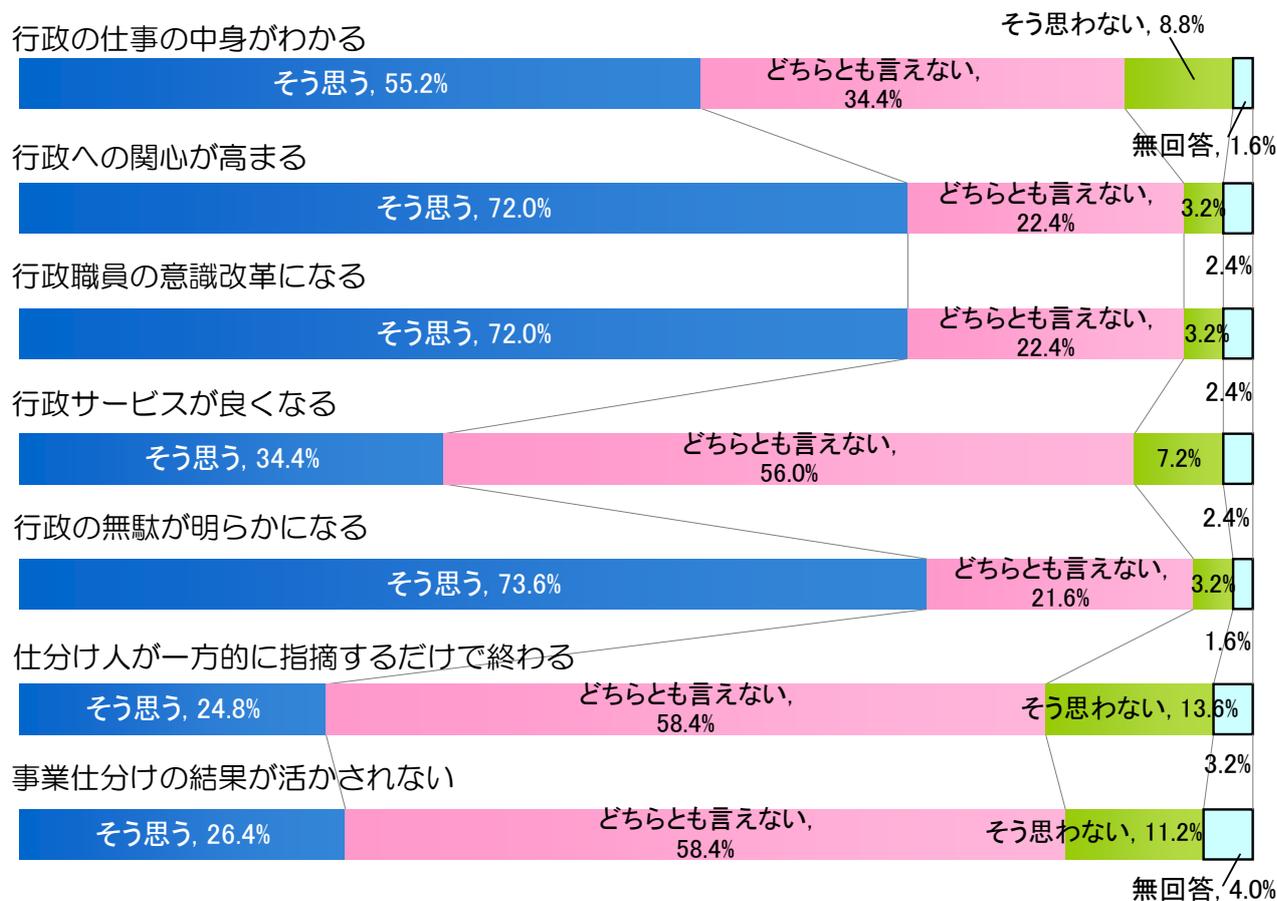
Q1 あなたは、「事業仕分け」を知っていますか。（1つだけお選びください）



… 全体の7割の方が、「事業仕分け」を知っていると答えています。

Q2 Q1で「知っている」と答えた方にお聞きします。

「事業仕分け」に対し、どのような印象を持っていますか。あなたの考えに近いものを、それぞれ1つずつ選んでください。

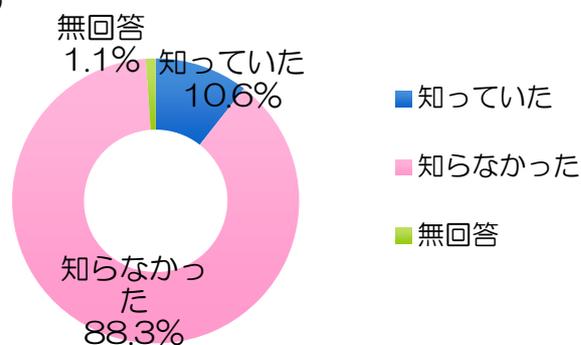


事業仕分けについて、「行政への関心が高まる」「行政職員の意識改革になる」「行政の無駄が明らかになる」という印象をお持ちの方が多くようです。その一方で、「行政サービスが良くなる」という質問には、「どちらとも言えない」と答えた方が半数以上いらっしゃいました。

Q3 全ての方にお聞きします。

町田市が過去に「事業仕分け」を実施したことを知っていますか。

(1つだけお選びください)



8割以上の方が、町田市の事業仕分けを「知らなかった」と答えています。

- Q4 Q3で「知っていた」と答えた方（19名）にお聞きします。
町田市で「事業仕分け」を行ったことは、何で知りましたか。
（いくつでもお選びください）

回答内容	回答者数	回答比※
👑 広報まちだ	12	63.2%
町田市のホームページ	5	26.3%
インターネット	2	10.5%
新聞	1	5.3%
知人から聞いた	1	5.3%
その他	2	10.5%

※Q3で「知っていた」と答えた方の回答比です。

その他の主な内容

ご家族や市議会議員から聞いたとの回答がありました。

- Q5 全ての方にお聞きします。
あなたは、町田市が実施する事業仕分けについて、どんな「事業仕分け」であれば傍聴してみたいと思いますか。あなたの考えに近いものを、上位3つまで選んでください。
（3つまでお選びください）

事業の成果やコストについて分りやすく説明してくれる。

126
仕分け人に市民が参加し、市民の感覚をもとに議論が行われる。

99
事業課題の発見と解決策を共に考えることを主眼として議論が行われる。

92
事業の要・不要を判断することを主眼として議論が行われる。

72
仕分けの傍聴者も仕分けの評価に参加できる。

72
町田市民自らが選定した事業で議論が行われる。

32
仕分け人は学識経験者だけで構成され、専門的な議論が行われる。

12

Q6 全ての方にお聞きます。

Q5以外で、傍聴してみたいと思う事業仕分けの形態があれば、ご記入ください。

ご記入いただいた主な内容

【仕分けの形態や方法に関するご意見】

- ・ Web会議やオンデマンドTV
- ・ 仕分け結果が確実に反映されるように（後日、復活などないように）
- ・ 事業目的など、傍聴者にも事前に公表して行う
- ・ 事業の費用対効果を明確にし、詳細に説明を行ったうえでの仕分け
- ・ 事業担当者による費用対効果の説明や事業で受益している市民の意見を聞いて、仕分け人による十分な議論をしてほしい。

【仕分け人に関するご意見】

- ・ 仕分けの傍聴者も仕分けの評価に参加できるようにしては。
- ・ 市議会議員が事業仕分けに参加してはどうか。
- ・ 市民、事業に関わる専門家、市の職員による仕分け

【仕分けの議題に関するご意見】

- ・ 高齢者や障がい者、子どもなどの福祉に関わること
- ・ 予算の振り分けに関すること
- ・ 市民からの要望が多い議題
- ・ 新規事業に関すること
- ・ 町田市民自らが選定した事業で議論を行う

【事業仕分け後の成果や結果報告に関するご意見】

- ・ 改善を指摘された事業の担当者の方が、今後の方針（改善策など）を説明してくれる。
- ・ 以前の仕分けの結果（その後の良し悪し）が総括されるもの。
- ・ 事業の成果（結果）の説明を傍聴してみたい。

Q7 全ての方にお聞きします。

町田市が行っている事業のうち、特に関心がある分野はどのようなものですか。

以下の中から上位3つまで選んでください。（3つまでお選びください）

なお、仕分け対象事業の選定にあたっては、市民の皆さんの関心度の高いテーマを優先的に選定していくことを検討しています。

市の施設に関すること



市税の課税・徴収に関すること



高齢者福祉に関すること



道路・橋・下水道に関すること



環境・ごみに関すること



防災・消防に関すること



市の人事・経営に関すること



子どもの福祉に関すること



文化・スポーツに関すること



小中学校に関すること



障がい者福祉に関すること



健康づくりに関すること



緑地・公園に関すること



商業・農業に関すること



その他



Q7、Q8、Q9でお答えいただいた内容は、2013年度の事業仕分けの際、対象事業の選定の参考にさせていただきました。

Q8 全ての方にお聞きします。
 町田市が支出している費用のうち、特に関心があるのはどのようなものですか。
 以下の中から上位3つまで選んでください。
 (3つまでお選びください)

職員の給料や研修、福利厚生に関する費用

115

施設の管理（修繕含む）・運営のための費用

98

公共施設を作るための費用

86

高齢者や障がい者等支援が必要な人のための費用

72

外部委託にかかる費用

53

個人や団体への補助金・負担金

49

物品を購入するための費用

18

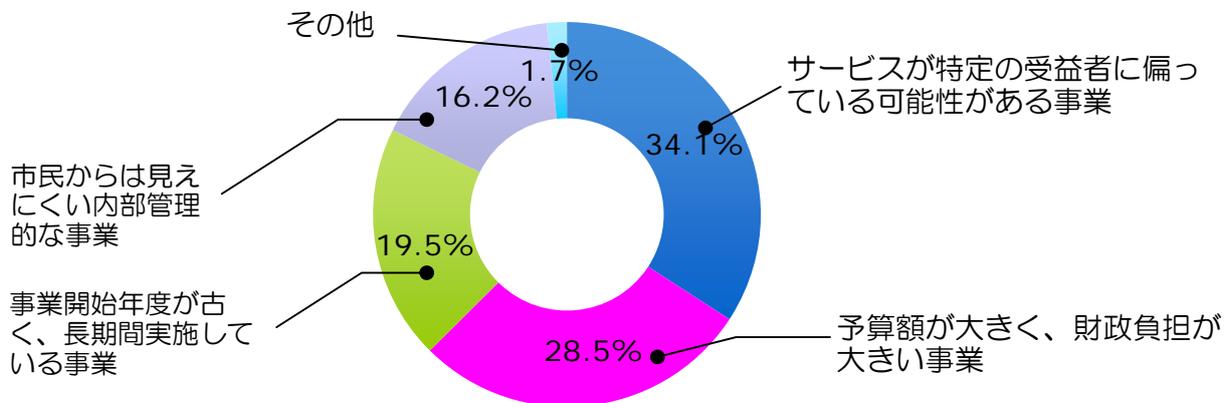
市からの情報発信や情報提供のための費用

15

講座や委員への謝礼

12

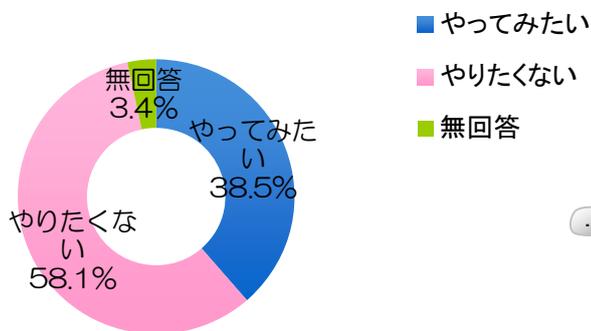
Q9 全ての方にお聞きします。
 「事業仕分け」では、どのような基準で事業を選定したらよいと思いますか。
 あなたが最も重要だと思うものを以下の中から1つだけ選んでください。
 (1つだけお選びください)



Q10 全ての方にお聞きします。

町田市の次の「事業仕分け」は、市民感覚をより重視したものにするため、市民の方にも、いわゆる「仕分け人」として議論に参加してもらうことを予定しています。あなたは、2013年度の町田市の「事業仕分け」で、「仕分け人」をやってみたいと思いますか。（1つだけお選びください）

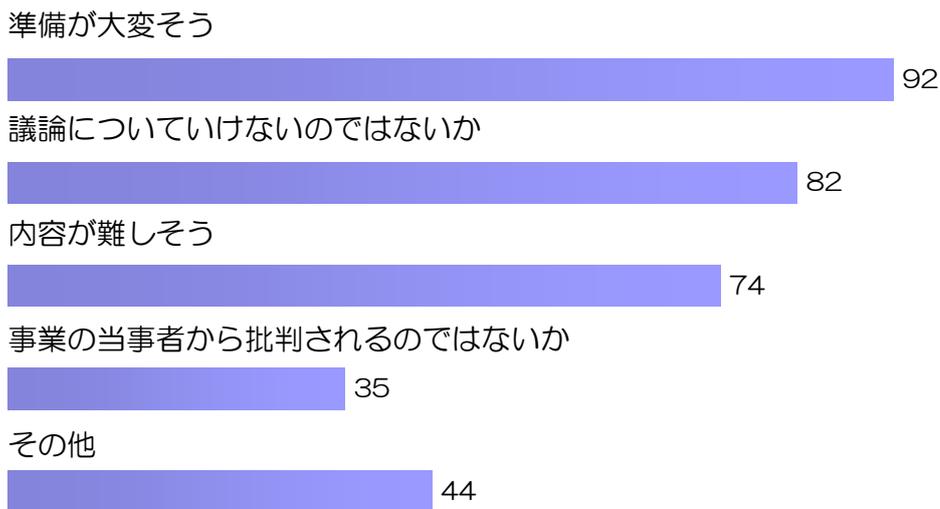
回答内容	回答者数	構成比
👑 やってみたい	69	38.5%
やりたくない	104	58.1%
無回答	6	3.4%



「やりたくない」と答えた方が半数以上でした。

Q11 全ての方にお聞きします。

あなたが「仕分け人」をつとめると仮定して、不安に思うことはどんなことですか。（いくつでもお選びください）



最も多かったのは「準備が大変そう」という回答でした。

Q11 その他の主な内容

【仕事や家事等で、参加できるか不安】

- ・ 仕事をしているので時間を割り出すのが大変そう。
- ・ サービス業で休みが固定でないため議論に参加できない可能性がある。
- ・ 会議参加日程が一般サラリーマンでも対応可能かどうか？
(平日の午前中に召集されても参加できません。)
- ・ 仕事を抱えながら、課題の仕分け分野に関する勉強の時間を作りだすのが、大変そうです。
- ・ 時間帯が子どもの登校中でないと、参加出来ない
- ・ 休みの日などに、それに時間をとられて、割に合わない議論内容や報酬だと思うので。

【年齢的、体力的に参加できるか心配】

- ・ 年齢的に対応するのが大変。若い人の発想とエネルギーを取り入れた方が未来指向で良いのでは。
- ・ もっと若い時だったら参加したかったです。
- ・ 仕分けの会場に行くことが大変。
仕分けする内容について自分がどこまで理解できるかも難しいと思う。

【事業の理解が十分でないなどの理由で心配】

- ・ 具体的な事業内容・現状をよく理解していないと、参加できないと思う。
- ・ その分野についてある程度の経験や知識がないと仕分け人は務まらないと思う
- ・ 少ない情報や議論で答えを出して良いのか？判定後のフィードバックまで参加させて頂け、再度検討させて頂けるか？やりっぱなしは、無責任と思う。
- ・ 専門性のある内容の場合、常識だけでは、判断出来ない。
- ・ 事前準備として仕分けする事業に関する資料を勉強する必要がある。
- ・ 意見を無視されると時間と労力の無駄になる。

Q12 全ての方にお聞きします。

その他「事業仕分け」に関するご意見がありましたら、下記にご自由にお書きください。

その他の主な内容

【事業仕分けの実施方法や内容に関すること】

- ・ ネットでも傍聴ができ、かつ意見が言えるようにしてほしい。
- ・ あまり費用をかけないで効率よくやってほしい。
- ・ 対象の事業が市民にとってどれだけ有益かを当事者が説明できるかが重要だと思います。
- ・ 問9では1つしか選べなかったが全て大切な基準だと思います。
町田市は住民税が高い印象なので少しでも減らす努力をお願いしたいです。
- ・ 他市の事例のように、支出を減らすことが見えやすい事業を対象としないと物足りなく感じる。

町田の事業仕分けは保育園や体育館など必要性の高い施設が議論されているように思うので。

- ・あらかじめ市民の声や意見を聞き取っておくと現場の方が気付かない事がみつかるように思う。
- ・市民参加型の事業仕分けは良いと思います。専門的知識だけでなく市民感覚も必要だと思います。
- ・誰にでも分かるよう、難しい言葉をさけて説明してほしい。
- ・新たな事業立ち上げの立案も仕分けの対象としてほしい。
- ・擬似内容や議論のために参照した資料をオープンにし、当日参加できない市民も後で確認（擬似的に議論に参加）できるようにしてほしい。

【事業仕分けを実施することに対すること】

- ・毎年実施し、仕分けで継続と判断された事業の再仕分けも検討してほしい。
- ・事業仕分けを実施していることを広報してほしい。
- ・事業仕分け自体も費用を最小限に効率よくやってほしい。
- ・短期、長期両方の視点で仕分けをしてほしい。
- ・事業仕分けを実施せずに済むような事業計画をしてほしい。
- ・本来事業仕分けは日々の業務のなかで自然とされるべきだと思う。
市民目線もよいが、まずは職員自らが律することが大切だと思う。
- ・市民の声を仕分けに反映してほしい。
- ・安易に市民感覚なるものを導入すべきではない。

【仕分け後に関すること】

- ・仕分け後の経過報告してほしい（広報以外の媒体も使って）。
- ・仕分けの概要を後日でも知ることができるようにしてほしい。
- ・一時的でなく仕分け前と後の報告、強制力のある方法でおこなってほしい。
国の事業仕分けは実際に強制力もなく、「仕分け」後も変わっていないように思うから。

【事業の担当者（経営改革室）より】

町田市版事業仕分けに関してお答えいただき、ありがとうございました。

2013年度（5月12日に実施しました）の「町田市版事業仕分け」をより良いものとするため、皆様にご回答いただきました。

回答内容から、事業仕分けの印象、どのような事業仕分けが望まれているかを把握できました。

特にQ5は、市側と皆さんの望むものの方向性が同じであることが確認できました。

また、事業仕分けの認知度については、2010年度のモニター結果より若干あがっているものの、まだ低いことを再認識いたしました。

今後、市民の皆様幅広く知っていただけるよう、周知方法について検討していきたいと思っております。

2.いきいき健康だよりについて

「いきいき健康だより」は、町田市保健所を市民の皆様により身近に感じてもらうため、季節のテーマに沿った健康トピックやニュースなどをお届けする保健所発の健康情報誌です。

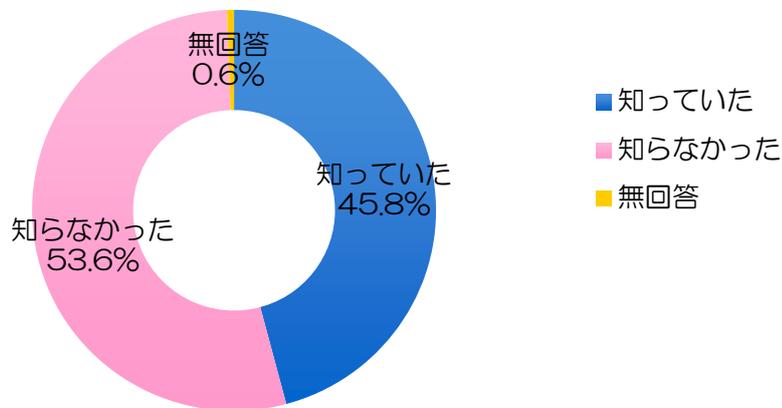
年4回（3月、6月、9月、12月）発行しており、新聞折込による各戸配布、市庁舎等町田市関連施設、郵便局等での配布のほか町田市ホームページにも掲載しています。

今回のアンケートは、「いきいき健康だより」の内容、発行回数、配布方法などを検証し、市民の皆様のニーズにそった情報提供をしていくことを目的に実施します。

Q13 全ての方にお聞きします。

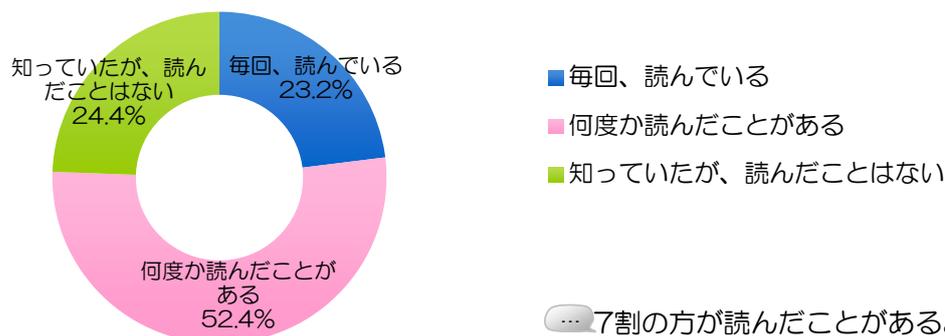
あなたは、「いきいき健康だより」をご存知でしたか。

（1つだけお選びください）



Q14 Q13で「知っていた」と答えた方（82名）にお聞きします。

あなたは、「いきいき健康だより」をどのくらい読んでいますか？



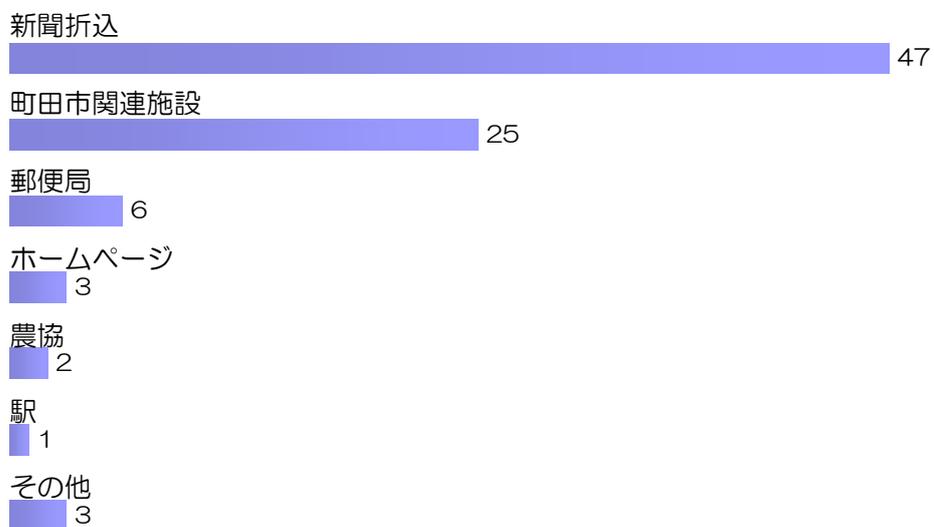
…7割の方が読んだことがあるようです。

※割合は、Q13で「知っていた」と答えた方の構成比です。

Q15 Q14で「1. 毎回、読んでいる」または「2. 何度か読んだことがある」と答えた方（62名）にお聞きします。

いきいき健康だよりをどのように入手しましたか？

（いくつでもお選びください）



※選択肢の「銀行」「大学」「ホテル」は0件でした。

【その他の主なご意見】

市民病院や市の総合体育館との回答がありました。
そのほか、健康づくり推進員での定例会での回答もありました。

Q16 Q14で「1. 毎回、読んでいる」または「2. 何度か読んだことがある」と答えた方にお聞きします。

今回お送りした「いきいき健康だより掲載内容一覧」を参考に、これまでに最も印象に残った記事を1つお答えください。

※ 過去に発行した「いきいき健康だより」は町田市ホームページでもご覧いただけます。

(掲載箇所：トップページ≫医療・福祉≫町田市保健所≫保健所からのお知らせ≫いきいき健康だより)

東日本大震災・被災地レポート
大地震と津波に襲われた、いわき市 避難所や集落で人々の声を聞く

9

ここが知りたい！ 冬に多い食中毒、ノロウイルスの注意ポイント

6

季節のトピック①冬に猛威をふるうノロウイルスにご用心！

6

特集 冬のカラダをいたわる方法

5

健康歳時記

『東京都HIV検査・相談月間』 『国際麻薬乱用撲滅デー』 『食品衛生月間』 『世界自殺予防デー』

4

ここが知りたい！ 粉製品に繁殖したダニで起こるアレルギー 開封後の粉製品は早めの消費を！？

3

快適な暮し作り 夏のカビ・ダニ対策に温湿度計を活用

2

健康づくり推進員ただ今、活動中！

2

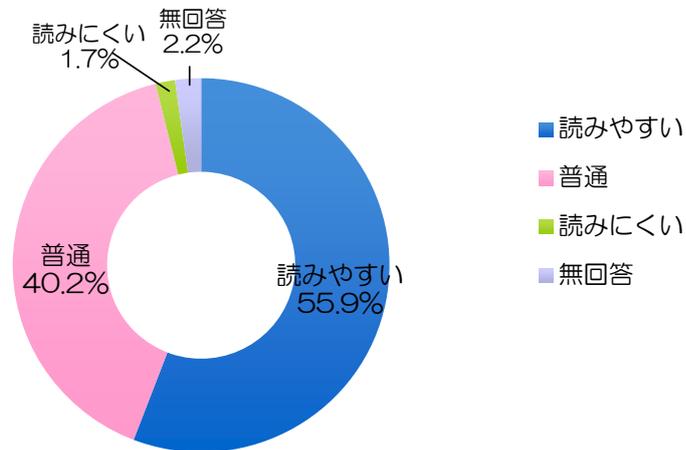
ここが知りたい！ これからの海と放射線について

1

ここから先の質問には、同封した「いきいき健康だより (Vol.7)」をご覧くださいの上
でお答えください。

Q17 全ての方にお聞きします。

いきいき健康だよりの読みやすさはいかがですか。(1つだけお選びください)



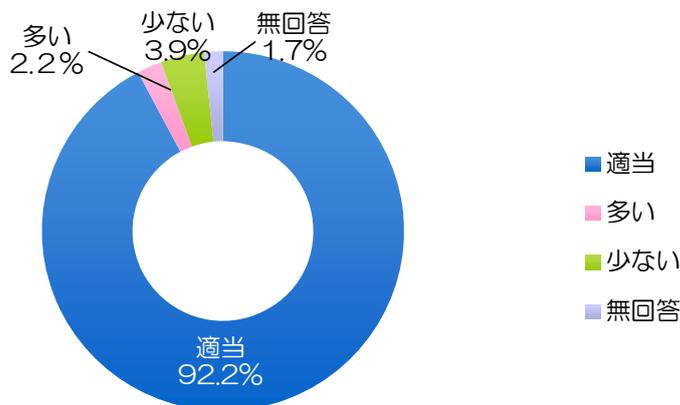
「読みにくい」と答えた方に、その理由をお聞きしました。

- ・カラーが多すぎる。
- ・文章と絵の配置を換えたり、縦書きにするなどしてほしい。

Q18 全ての方にお聞きします。



今回お送りした「いきいき健康だより」を見てお答えください。
情報量（ページ数）は適当ですか。（1つだけお選びください）



「多い」と答えた方に、その理由をお聞きしました。

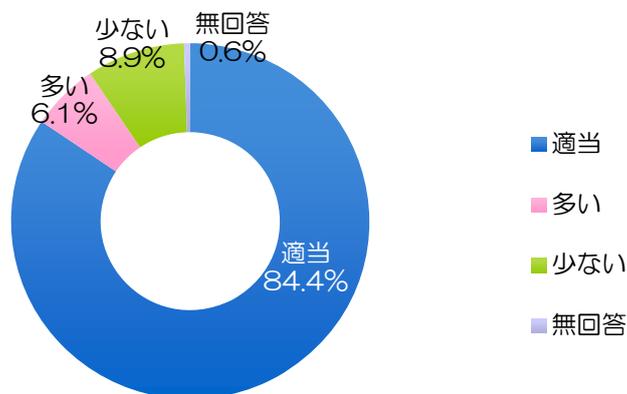
- ・市の広報紙として載せなくても良い内容が多く感じる。
- ・健康ミニ知識のような物は新聞や雑誌のコラムで見ればよいのでは。
今月号なら、デイ銭湯の記事や総合健康づくりフェアの報告は載せても良いと思う。
- ・各項目の説明文が長すぎる。ポイントは大きく見やすいタイトルで、説明を簡潔に。

「少ない」と答えた方に、その理由をお聞きしました。

- ・見出しが多かったり活字が大きい気がします。
- ・なかにはイラストや写真を載せて特集するほどでない記事もあるように思う。
- ・冬は風邪や病気になりやすいので、もう少し健康についてのせて頂きたいです。
- ・発行間隔のわりには少ないかなと感じました。
- ・紙面を増やして料理のレシピとか、体操のやり方など多くのせてほしい。
- ・ありふれた記事が多く、タウン誌で十分に思う。市からは地域の感染症の情報などを伝えてほしい。
- ・健康に関する情報をもっと魅力のある形で発信してほしい。

Q19 全ての方にお聞きします。

「いきいき健康だより」は、現在、年4回（6月、9月、12月、3月）発行していますが、発行回数は適当だと思いますか。（1つだけお選びください）



8割の方が現状の発行回数が適当と答えています。

「多い」と答えた方に、その理由をお聞きしました。

- ・新聞・テレビその他で入手可能な内容なので、発行の必要性を感じません。
- ・年二回の発行にして、その他は保存版で。
内容は犬、ネコの予防や人間の事までカレンダー形式だと見やすいかと思います。
- ・必要な記事だけ「広報まちだ」のページ数を増やして載せたら良いと思う。
- ・内容が多くないのに発行回数だけ多いように感じる。

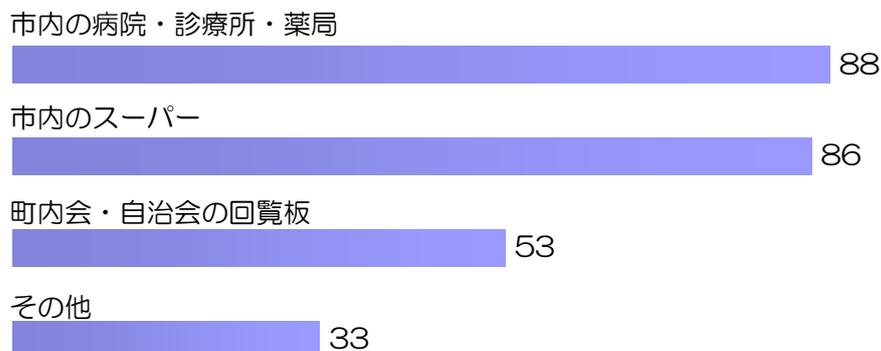
「少ない」と答えた方に、その理由をお聞きしました。

- ・季節により健康管理の着眼点が変わるので、2ヶ月に1回か1ヶ月に1回で良いのでは。
- ・四季やその月のテーマ、トピックスを取り上げてほしいので月刊くらいで良いのでは。
- ・中身を充実させて、毎月発行しても良いと思う。

Q20 全ての方にお聞きします。

現在、いきいき健康だよりは新聞折込、町田市関連施設での配布、ホームページでの掲載のほか、「いきいき健康だより 配布場所一覧」（郵送でお送りした資料です）の場所で配布しています。

既存の配布場所以外で、どこで配布されていれば手にとりやすいと思いますか。（複数回答可）



88名（全体の49.7%）の方が「市内の病院・診療所・薬局」に「いきいき健康だより」が置いてあると手にとりやすいと回答しています。

【その他の主なご意見】

駅やコンビニエンスストア、地域の診療所などのご意見がありました。
また、資源節約などの理由からインターネットに掲載してはとのご意見もありました。

Q21 全ての方にお聞きします。

「いきいき健康だより」で今後読みたい内容は、どのような内容ですか。

回答内容	回答者数	回答比
季節のトピック (例：熱中症予防、風邪・インフルエンザ予防、花粉症対策、食中毒対策)	133	74.3%
健康な体づくり (例：ウォーキング、歯みがき、ストレス解消)	79	44.1%
季節の食材、レシピ (例：春の野菜タケノコのおいしさを味わう、白菜のおいしさを味わう、夏野菜のおいしさ丸かじり)	73	40.8%
保健所で行っている事業の紹介 (例：健康づくり推進員、ゲートキーパー、総合健康づくりフェア)	49	27.4%
啓発週間、啓発月間などの情報 (例：自殺予防月間、世界エイズデー、食品衛生月間、動物愛護週間)	23	12.8%
その他	25	14.0%

季節のトピック



健康な体づくり



季節の食材、レシピ



保健所で行っている事業の紹介



啓発週間、啓発月間などの情報



その他



【その他の主なご意見】

町田市ならではの記事や情報が良いのでは。（今ではあらゆる情報は簡単に手に入るから）
新しい治療法や薬などの情報に関する情報を載せてほしい。

Q22 全ての方にお聞きします。

いきいき健康だよりは、より多くの方に読んでいただくため、新聞折込等での配布の他、町田市公式ホームページにも掲載しております。また、気軽に読んでいただくために、写真やイラストを多くし文章も分かりやすい内容を心がけています。

より広く、より多くの方に読まれるために、上記の他に何かご提案やご意見がありましたらご記入ください。（具体的にお書きください）

【内容に関すること】

- ・病気予防、健康維持に役立つような内容を載せてほしい。

例) 旬の食材を使ったレシピ（カロリーも掲載）

食品別の摂取カロリーや運動の消費カロリーなど

ヨガや簡単に出来る体操など

自分で出来る健康チェック

- ・シリーズ連載記事があると良いのでは。
- ・あまり知られていない情報を載せてほしい。

【町田市ならではの記事を載せてほしい。】

【配布方法や紙以外の媒体で情報が手に入るようにしてみてもどうか。】

- ・市の施設のほか、駅や病院など日常生活で手に入れやすい場所に置いてはどうか。
- ・web（スマートフォンなども含めて）で閲覧できるようにしてはどうか。
- ・新聞折込は無駄も多いのではないかと、読みたい人はどこかで入手するだろうから。

【文字の大きさや写真、紙面構成に関すること】

- ・文字を大きくしたほうが高齢者にも読みやすいのでは。
- ・写真がもう少しきれいなほうが良いと思う。
- ・グラフなどを使ったほうが内容が伝わりやすいのでは。

【事業の担当者（保健企画課）より】

いきいき健康だよりに関してお答えいただきありがとうございました。

配布場所については現在の配布拠点（JA、大学、銀行等）はニーズが低いことを把握できました。

今後、Q15の結果をもとに配布先を再考したいと思います。

また、教員や保育師への情報提供のため、各公立小・中学校、公立・私立保育園への送付を考えています。

内容については、季節の健康情報のニーズが高いことが把握できましたので、

今後も旬の情報提供してまいります。

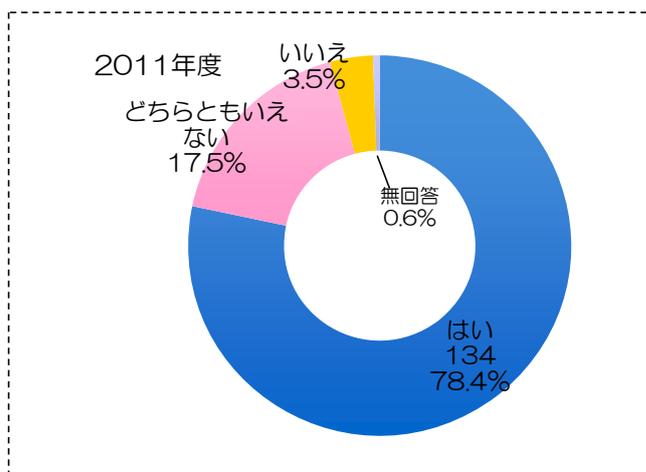
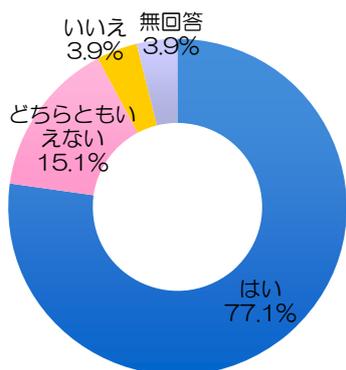
また、一般的な内容だけでなく、市独自の情報や地域の情報を発信してまいりたいと思います。

3. 市政モニター事業について

市政モニター事業は、町田市民200名の方を対象に、市政に対するご意見をうかがうため2009年度より始めた事業です。2012年度の市政モニターの皆さんには、今回を含め3回のアンケートにご協力いただきました。

次年度以降の市政モニター事業のあり方を検討するために、今回ご参加いただいたご感想やご意見などをお聞かせください。

Q23 あなたは市政モニター事業に参加して、市政に対する関心は高まりましたか。
下記より当てはまるものを選び、またその理由をお聞かせください。
(1つだけお選びください)



2009年度に同内容の質問をした際は82.9%の方が「関心が高まった」と答えています。2009年度は2012年度と比べ、アンケートの実施回数が多かったことも影響しているのではないかと思います。

「はい（市政に対する関心が高まった）」と答えた方の主な理由

アンケートに答えるため、市政について考えるようになった。
今まで知らなかった市の事業や配布紙などを知り、関心が高まった。
市政モニターが市民目線で回答できたことが良かった。
市民に対して市政の様々な情報提供が行われていることに気付かされた。
モニターに参加してから、広報を入手したり、HPをチェックしたりするようになりました。

「いいえ（市政に対する関心が高まらなかった）」と答えた方の主な理由

仕事が市外であったり、生活上あまり（町田）市を意識することはないから。
質問に答えるだけでは十分とは思えないから。
質問内容があまり重要な事例と思えないから。

「どちらともいえない」と答えた方の主な理由

質問内容が身近に感じられなかったり、重要性を感じないと一時的な関心に終わってしまう。
資料を読む機会は増えたが、回答後は関心は薄れてしまう。

Q24 市政モニター事業で、評価できる点、改善した方が良い点がありましたらお聞かせください。

「評価できる点」の主なご意見

【モニター制度に対する評価】

- ・性別や年代を特定せず、幅広い層から意見を取り入れる試みがよかった。
- ・他のモニター参加者の意見を知ることが出来てよかった。
- ・市政に市民の意見を反映させようとしている取り組みは大いに評価できると思います。
- ・市民が市政に関心を持ち、共に考えていく良いきっかけを与えてくれると思う。
- ・無差別に対象者をえらんだ点

【質問方法などに対する評価】

- ・質問が簡潔で記入しやすく、量も多すぎずよい作りだった。
資料も同封されていて、回答しやすかった。
- ・メールで回答できたのは良かった

【市政への関心につながる点の評価】

- ・これまであまり市について考えたことがなかったので、良い機会でした。
- ・市政モニターに参加する人が増えると市政に関心を持つ人も増えて良いのでは。
- ・今迄関心がなかった方面にも目が向く様になった事
- ・市政を知ることで市民の自覚は高まりました。

【アンケートの集計に関する評価】

- ・モニターの見解をしっかりとまとめて、書面でアンケート結果をまとめている点
- ・多くの町田市民の市政への関心事がアンケートを集計する事により、分かる事。
- ・毎回アンケートの結果がきちんと集計されているのには感心します。
- ・結果を報告して下さり、その分析と他の方の意見を読んで大変参考になり勉強にもなった。

「改善した方がよい点」の主なご意見

【アンケートの結果の活用に関して】

- ・モニター結果をどのように改善につなげるか、市民に伝えてほしい。
- ・アンケートの結果に現段階での市としての見解が添えてあると良いと思う。
- ・アンケートの回数が少なく、回答したアンケートの集計結果やその結果に対する対応等が全くみえないように思える。
- ・手厳しい意見に対してもそれらを少し組み込むような事があっていいのでは。

【アンケートの質問形式・回答形式に関して】

- ・質問が選択式で簡易なのはよいが、自由記述が少ないと答えにくい部分もあった。
- ・答えの選択肢を多くして、〇×ですぐ回答出来るように工夫をしてほしい。
選択肢が少ないと判断に時間を取られて考えてしまいます。
- ・解答欄が「はい」「いいえ」「どちらともいえない」だけでなく細かく分けてはどうか？
例えば関心が高まったか？に対しては「とても高まった」、「少し高まった」など。
- ・回答方法が恣意的に感じた。例えば「健康だより」の質問形式では「健康だより」は要らないという回答が出来ないようになっています。

【アンケートテーマに関して】

- ・健康だよりなど印刷物へのアンケートが多く内容が似ていると感じたことがあった。
また、質問の仕方などの記事が良かったかではなく、意図は伝わったかのほうが良いのでは。
- ・アンケートのテーマにインフラ整備やごみ処理、教育などとりあげてほしい。
その他、市政に直結しなくても市民に身近な問題を取り上げてほしいのではないか。
例えば、①陸上競技場とゼルビアについて、②鶴川駅前整備計画など。
- ・今年は新庁舎が完成したことであり、新庁舎に対する意見も書きたかった。
- ・第2回「まちだの教育」のアンケートは年齢層の違いで正確なアンケート結果は出にくいと思う。年齢別にある程度（子育て中又は中高年など）絞ってやった方がよいのではないか。
- ・紙ベースだけでなくWEB等での情報発信に関する質問（たとえばHPの見やすさ等）を増やしてもよいと思う。
- ・モニターの記事は何処でどのようにして決まっているのか不明です。

【アンケート方法や質問量に関して】

- ・資料（紙）が多くて何を見たら良いかわからなかった。
- ・質問票が大きすぎる。
- ・1回の質問が多い。テーマごとのアンケートにして短い時間で回答できるとよかった。
- ・紙が多く、試験の問題用紙のようでした。電子メールでやりとりすれば減らせたね。
- ・質問項目や実施回数をもっと多くても良いと思う（回答者に謝礼を払っているのだから）
- ・アンケートの到着から提出までの期間がやや短く感じました。もう少し余裕が欲しかった。
- ・万人にむけた質問はばくぜんとしてるので、回答が難しく感じるがあった。
- ・調査項目が、具体的に示されているのはよいが、もう少し、この項に関し、広く意見（一般的に）をとり入れ易い設問、又、意見を述べられる項があるとよい。
- ・質問に対する参考資料がわかりやすいように同じ番号を付けたらよいと思います。
（例）問20 いきいき配布場所一覧表に（問20）と記載

【謝礼に関して】

- ・謝礼をクオカードにする。振込の処理をする人の経費がもったいない。
- ・謝礼は地域通貨にしてはどうか。
- ・謝礼が出ると聞いてびっくり。必要ないのではないか。
- ・謝礼を災害見舞金として寄付する選択が出来るようにして頂きたいと思います。

【集計結果（の配布）に関して】

- ・高齢でも見やすくするためでしょうか、集計結果の紙が多いので少なく出来ないか。
- ・アンケート結果の配布は不要、市職員で分析して有効に利用して頂ければよいです。
- ・モニターを書いた人に、モニター結果を知らせても、あまり、意味がないと思うが。

【モニター人数に関して】

- ・モニター数が少なく感じる。もっと増して、市政に関する事項に反映してもらいたい。
- ・200人程の意見では市民全体の考え方も一緒にはならないし問題の取上げに工夫した方がよい。

【モニターの選出方法に関して】

- ・無差別もよし、或いは、もっと行政改革事業に積極的に参加したい市民を（モニターに参加したい）えらぶ。
- ・モニターを公募した方がよいと思う。
- ・2年継続してモニターになってしまいましたが、良いのか疑問に思いました。多くの人意見を募るという意味合いであれば、モニターは継続しない方がいいのではないのでしょうか？

【意見交換会等の開催に関して】

- ・モニター制度は良いと思うが、アンケートだけでなくグループ討議があれば充実するのでは。
- ・アンケートだけではなく、市担当部局・職員と直接意見交換できればよいと思う。

Q25 第1回から第3回までのアンケートのうち、あなたの市政に対する見方(考え方)に影響を与えたテーマはありましたか。
(1つだけお選びください)

回答内容	回答者数	構成比
ある	95	53.1%
どちらともいえない	54	30.2%
ない	25	14.0%
無回答	5	2.8%

Q26 Q25で「1.ある」と答えた方にお聞きします。
もっとも影響を与えたと感じるテーマを1つお選びください。
(1つだけお選びください)
また、その理由をお聞かせください。

回答内容	回答者数	構成比
町田市版「事業仕分け」について	33	34.4%
町田市の図書館について	18	18.7%
あなたと町田市について	16	16.7%
「いきいき健康だより」について	12	12.5%
教育広報「まちだの教育」について	9	9.4%
町田市市民公開型「GIS」地図情報まちだ	8	8.3%

それぞれを選んだ主な理由

【町田市版「事業仕分け」について】

- ・ 国に先駆けて市で行っていた事を知らなかった。
市の財政に対する真剣さが少しわかったようで良かったです。
- ・ 町田市が事業仕分けを行っていることを知らなかったので、今後の動きに注目したい。
- ・ 行政について、関心をもつ機会になった。
日常のなかでどのように行政が生かされているのか、観察を始めるきっかけになった。

【町田市の図書館について】

- ・ 利用回数が多いので選んだ。
- ・ 他市の図書館にはカフェやパソコンを使えるコーナーがあり町田市と違いうらやましいと思った。
- ・ 子どもとよく利用しているので一生懸命アンケートに答えました。
- ・ サービスの内容について多くの検討がされていることが分かり、驚きました。

【あなたと町田市について】

- ・このようなとっかかりで市政に関心を持たせるという展開はよかったと思います。
また町田に住む者同士、もっと住み良い街にしていくため、もっと努力したいとも思えたからです。
- ・長年住んでいるが、知らなかったこと、場所、魅力等が送られて来た資料で色々わかりました。
おかげで、市政に対し関われるところは関わるという気持ちでおつきあいしていくべきだと思った。
- ・町田市に来てから、どんな町なのかが知ることが出来た気がする。
- ・自分が住む地域から市全体について、今後どのように変わってほしいか考える良い機会になったから。

【「いきいき健康だより」について】

- ・一番身近なテーマだったため
- ・高齢者数に比例して医療費も増えると思うので抑えるためにも健康に関心を持っていくべきである。

【教育広報「まちだの教育」について】

- ・子供がいるので、やはり気になった。
- ・現在、講師として教育現場で働いているため。

【町田市市民公開型「GIS」地図情報まちだ】

- ・地図情報自体でなく、今後このような形態で情報が提供されるであろうことに驚きを感じる。
- ・市のホームページを見てみようと思うようになったので。

Q27 市政モニター全般について、ご意見やご感想などありましたらお聞かせください。

- ・軽い気持ちでやってみたのですが、町田市は色々なことを行っていることを知りました。
- ・市政モニターになって気づく事が多々ありました。
- ・世代を越えて、住みよい町田市にする為の意見を出していくことは良い事だと思います。
- ・以前住んでいた所との違いがわかり、市や区の行政の違い、取りくみに興味を持たた。
市政モニターは意見を聞くだけでなく、意見交換できる場があるといいと思いました。
こうした市民の声を市政に活かし、市民も協力出来て市が発展する事をお祈りいたします。
- ・もっと問題意識の持てるテーマでアンケートをして欲しかった。
- ・アンケート結果を全てそのまま載せることに疑問を感じます。
- ・アンケート結果を「どう読み取りどう生かすか」を十分話し合い、
結果をしかるべき”道”（部署）に橋渡ししてください。
- ・この結果がどういう形で町田市に反映されるのか。
ただ、市民の意見を聞いただけで終わってしまうのか。これからの広報を見守って行きたい。
- ・議論する事がたくさんあると思うので、もっと回数が多くてもいいように思います。
- ・今後も幅広い年齢層からのモニターを続けて、意見を取り入れてほしいと思います。

【事業の担当者（広聴課）より】

市政モニターに関してお答えいただき、ありがとうございました。
自由記述については、2012年度は全体的に少なかったと感じています。
今後は、自由記述による設問を効果的に利用することも必要と感じています。
アンケートテーマについては、現在各部署で課題を抱えていたり、
改善を検討している事業を優先する基準で選定しています。
そのため、2012年度は広報紙についてのアンケートが重なり、
似通った印象になってしまいました。
集計結果の送付については、電子メールで回答いただいた方には今回から
町田市公式ホームページ上に掲載した結果をご覧くださいようご案内します。